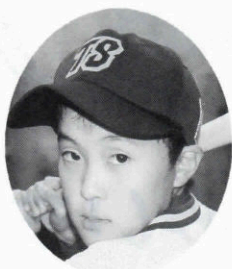


# 集まれ！ 元気子

現在三隅町には、県登録のスポーツ少年団7団と、夏季のみの水泳スポーツ少年団2団の9団があり約150名の少年・少女たちが元気に活動しています。昭和44年の豊原スポーツ少年団（野球）を皮切りに、剣道、柔道、サッカー、バレーボールと次々に団が結成され、練習、各種大会への参加等、仲間と共にさわやかな汗を流してがんばっています。

団名の後の（ ）内は結成年



佐々木貴彦くん  
(豊原)

新チームになって初めての試合、最初リードをされた時、ほくは、みんな、もうだめかなと思っているようにみえたので、円陣の中で大声で「ファイト！」と気合いを入れました。すると、だれからともなく「あきらめないぞ、ぜったい勝つぞ。」という声でベンチにあふれ、そこからぼくたちの大逆転劇は始まり、初勝利をあげることができました。

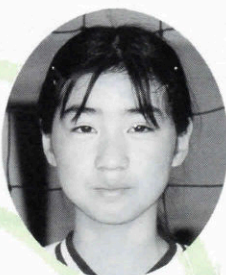
豊原スポーツ少年団 (昭和44年)

今、ぼくたちには、大きな夢があります。それは、県大会に出場することです。みんなの心一つにまとめ、決していくのこらないプレーをすることを、ぼくは心にちかい、きびしい練習にはげんでいる毎日です。夢に向かってガンバルゾ！



前田和宏くん  
(中畑)

ぼくが2年の時に柔道をはじめたきっかけは、「強くなりた」ということからでした。今では団長としてみんなをまとめる役になりました。入った時は人数もたくさんいたけれど、毎年6年生が卒業するたびに人数が減り、今では10人もいなくなりました。でも、低学



兒玉智佳子さん  
(湯免)

スポ少を通じて、私はいろいろな方たちの交流がもてました。今、私がスポ少をしているのは、かんとくをはじめ、みなさんが私を支えてくれたからだと思っています。心から感謝したいです。スポ少に入ってよかったです。今、しみじみ感じています。スポ少は、みんなとの交流を深める、すばらしいものだと思います。これからがんばって練習して、大会では優勝したいです。

みすみ明倫バレーボール  
スポーツ少年団 (昭和57年)

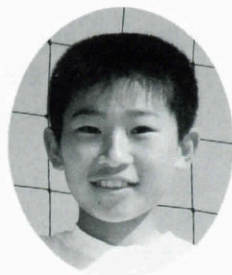


今は、うれしいという心いっぱいです。

三隅町柔道スポーツ少年団 (昭和51年)



年の団員がたのしみに毎回がんばっているのと、自分も何か一つ最後までやりとおすためにも、小学校を卒業するまでガンバルゾ！



上田将也くん  
(野波瀬)

サッカーに入って良かったことは、他の学校のチームの人や明倫小の人達といっぱい友達になれたことです。サッカーを通じて、友達の輪をどんどん広げていきたいと思っています。

試合の時、お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃん達が応援にきてくれます。ぼくは、ちょっとはずかしいけど、うれしいです。がんばってやるぞと思います。ぼくは、今年キャプテンになりました。大きな声でみんなをまとめ、人に対する思いやりをもってキャプテンという役目をがんばってやりたいです。試合すべて優勝。これが目標です。ガンバルゾ！



(昭和51年)